

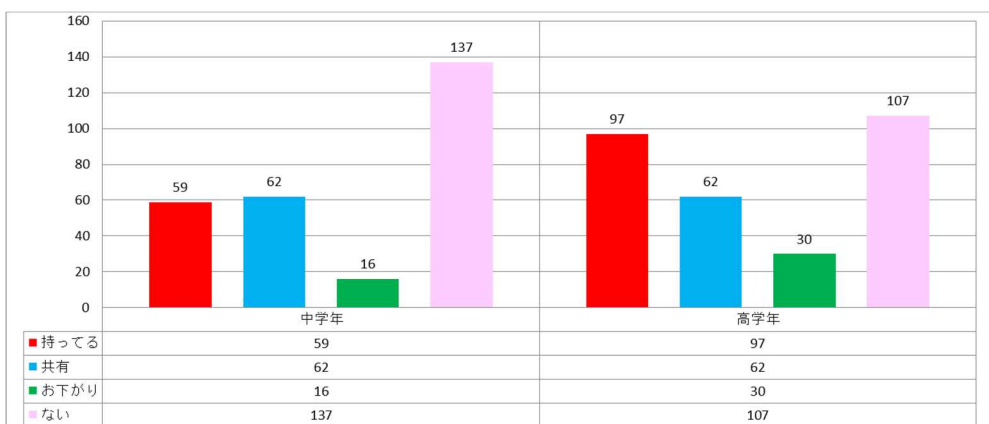
令和7年度 スマホ、タブレット、ゲーム機等に関するアンケート結果

○分析および今後の取組への方向性

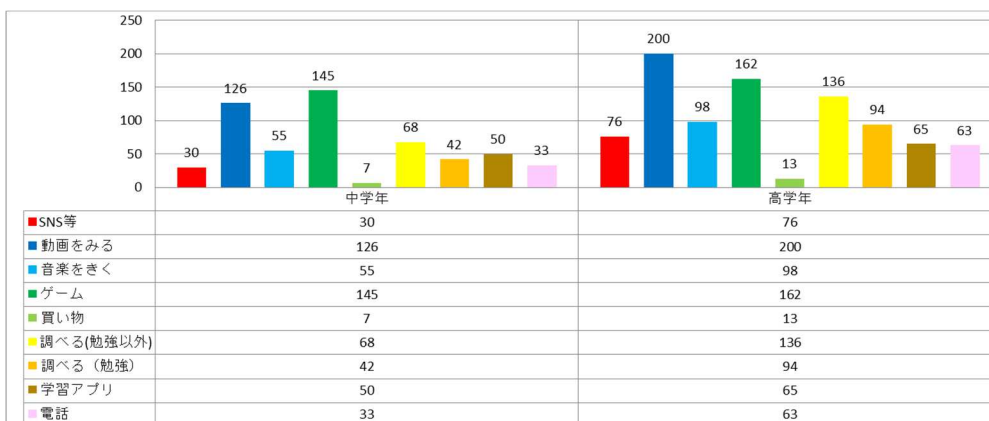
- ・ 中学年でも約5割の児童が自分で使用できるスマホを持っていると回答していることから、低学年・中学年から情報リテラシーを学ぶことが重要であり、そのような機会を提供するよう学校へ周知していきたい。
- ・ 中学年、高学年ともに動画やゲームといった余暇のためにスマホを利用しており、TiktokといったSNSも中学年から使用している児童が見受けられる。SNSは情報を得るだけではなく、全世界へ発信し、不特定多数の者と繋がることのできるツールであることから、トラブルに巻き込まれないための正しい使い方を児童に身に付けさせる必要がある。また、保護者へも現代の小学生の利用実態や起こっているトラブル等を知ってもらう機会を設ける必要があることから、現在実施している情報セキュリティ教室はとて有用な手段であると考えます。
- ・ 約半数の児童がAIアプリを使用している一方、AIの良さ、危険性を知らないと回答している。今後もAIアプリを使用する機会が増えることが予想されることから、AIの良さや危険性を周知していきたい。

○アンケート結果 ※中学年：小学校3・4年生 高学年：小学校5・6年生

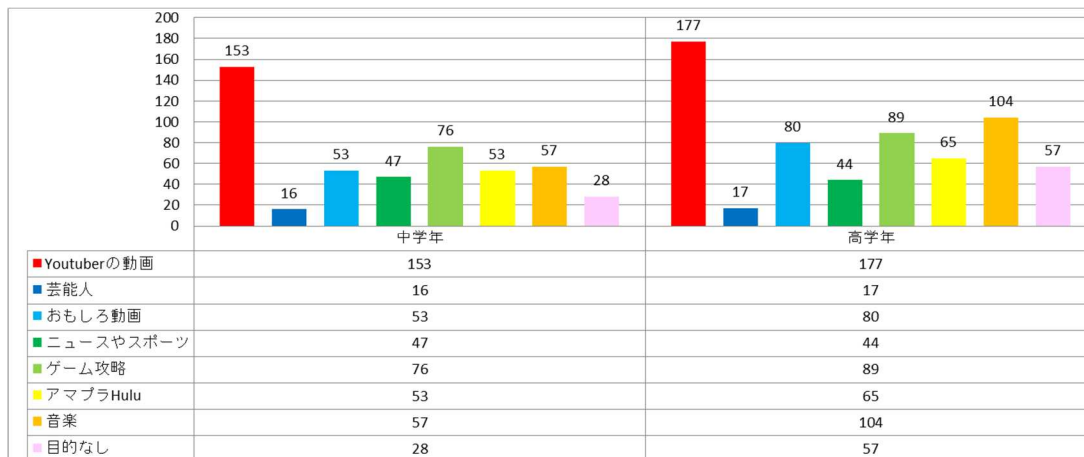
①自分で使えるスマホは？



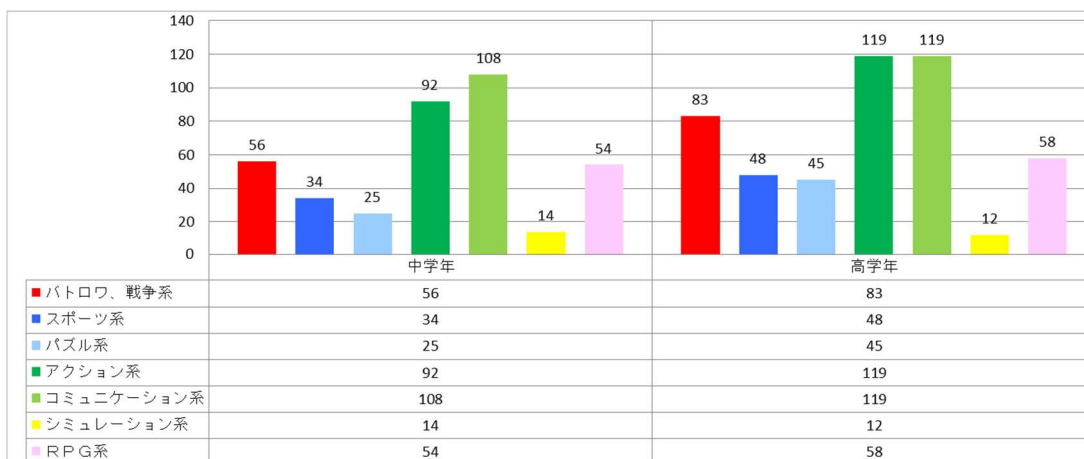
②情報端末でよく使うのは何ですか？



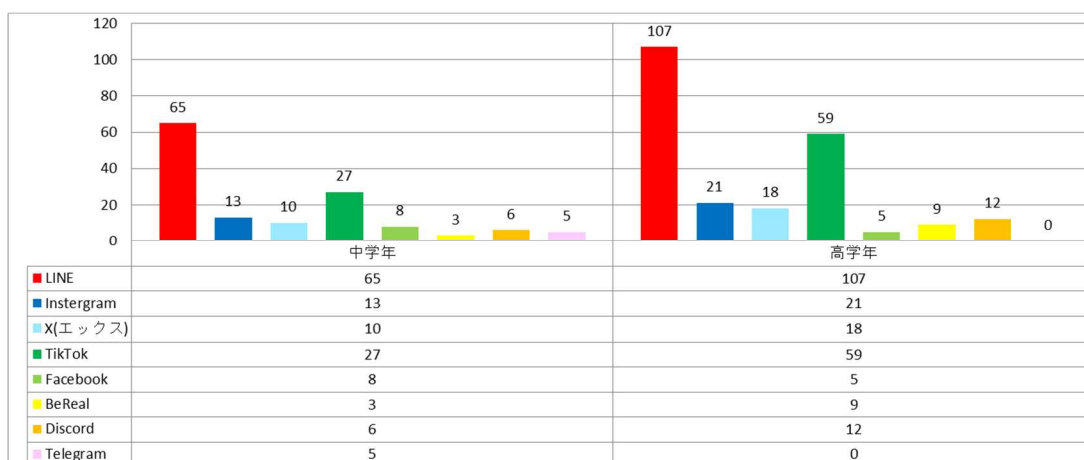
③動画でよく見るもの



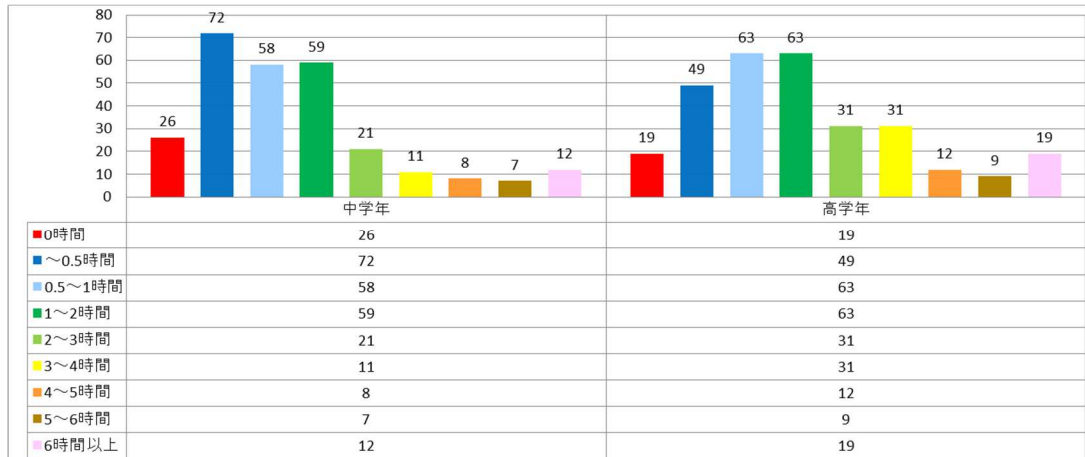
④オンラインゲームでよくやっているもの



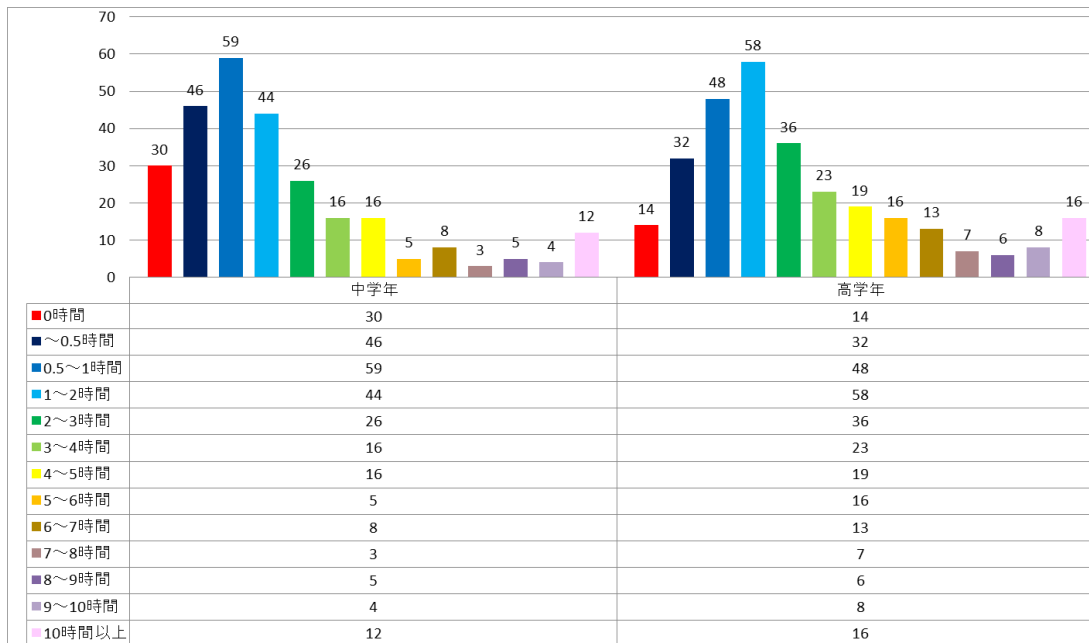
⑤よくやっているSNS



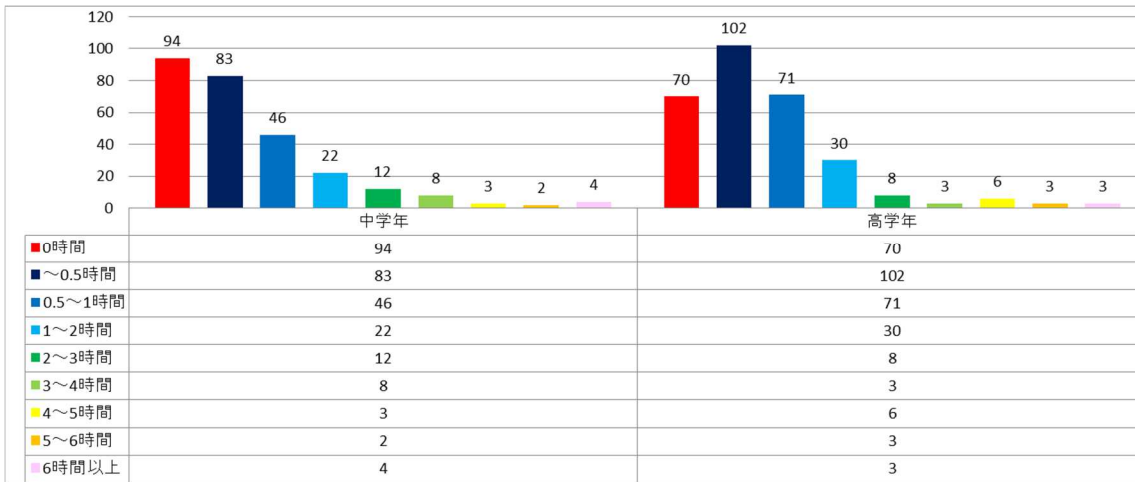
⑥-1 情報端末の使用時間(平日学習以外)



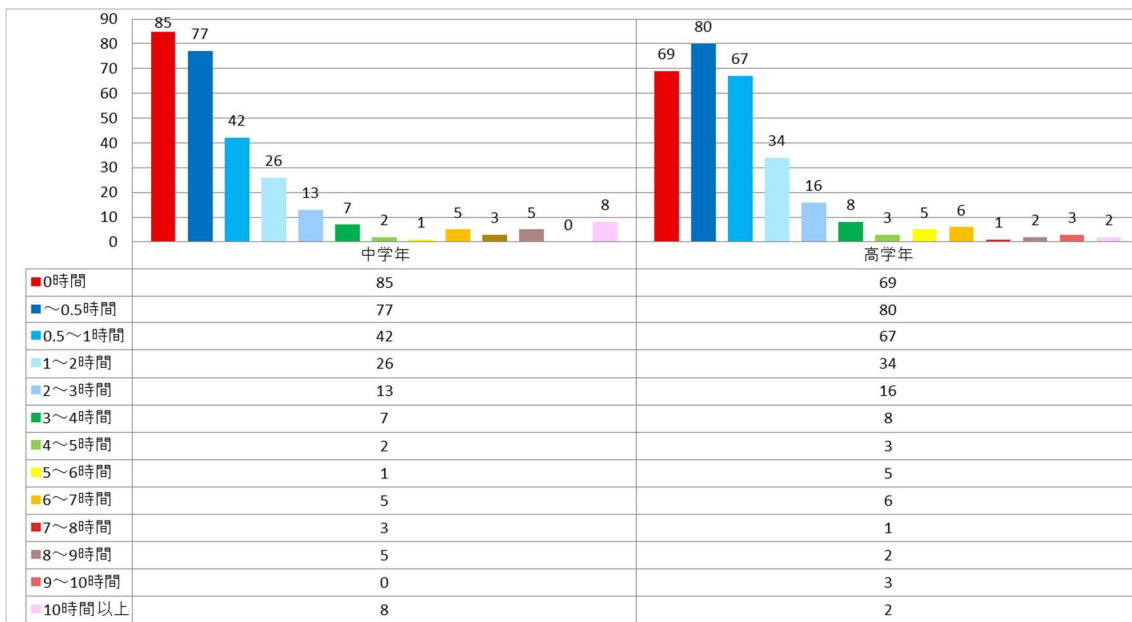
⑥-2 情報端末の使用時間(休日学習以外)



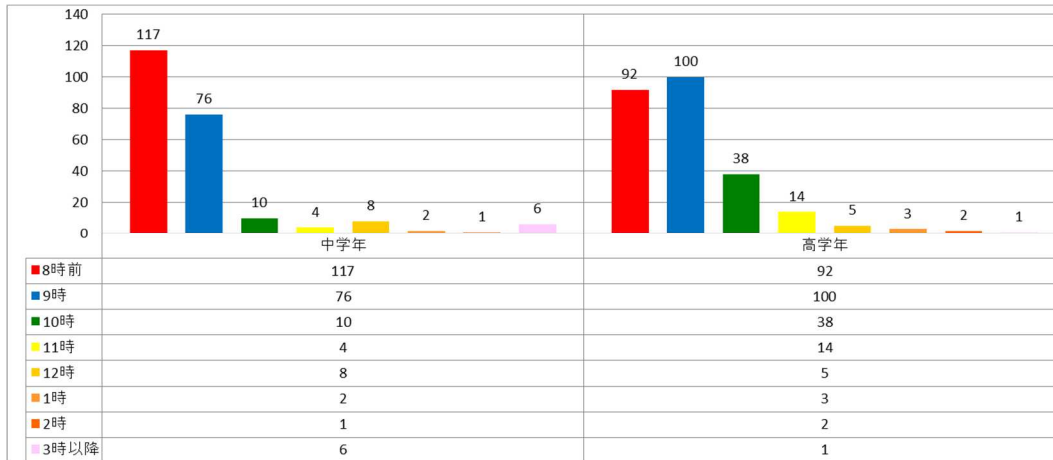
⑥-3 情報端末の使用時間(平日学習)



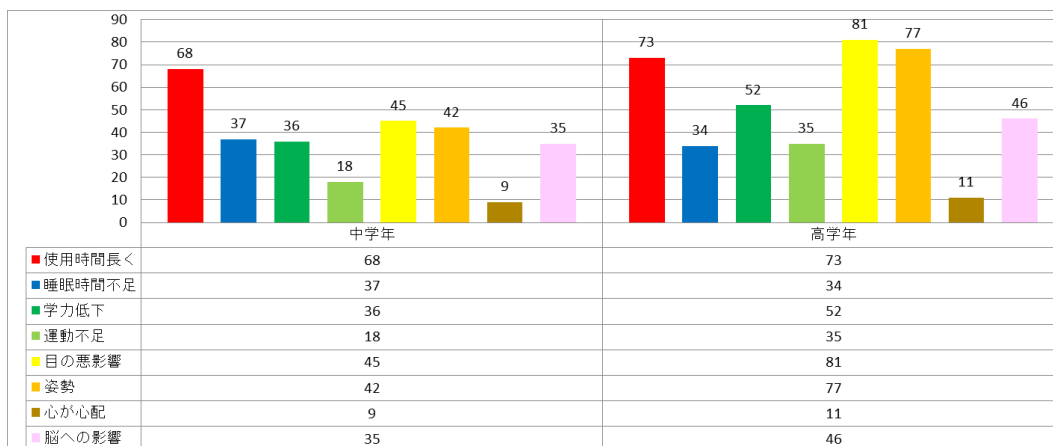
⑥-4 情報端末の使用時間(休日学習)



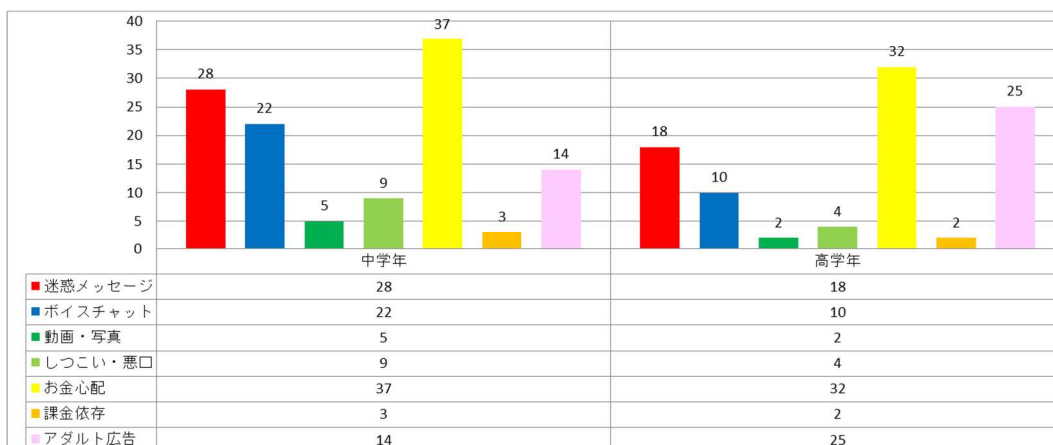
⑦平日の夜、何時頃まで情報端末を使用しているか。



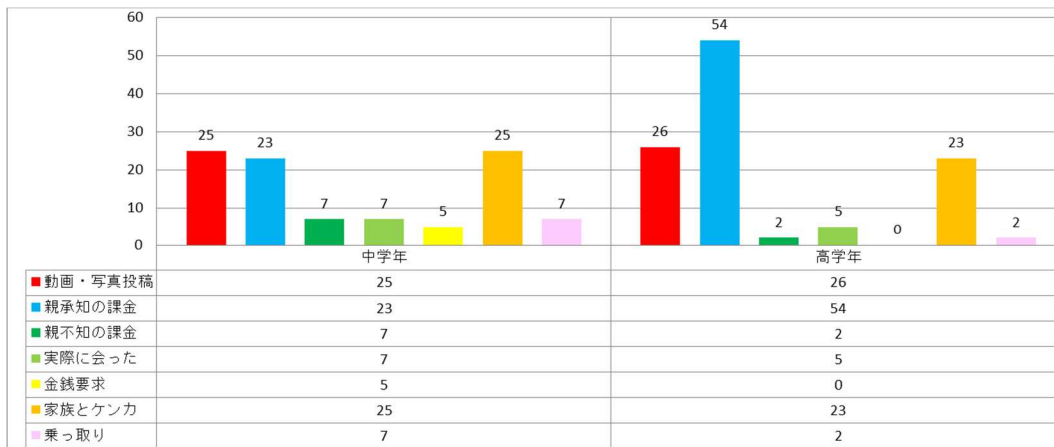
⑧情報端末を使って健康や生活面で心配なことは？



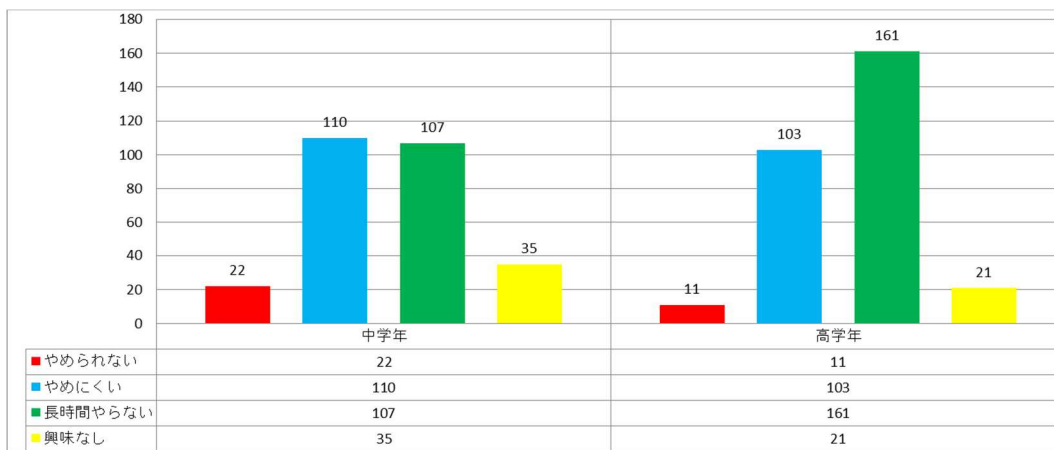
⑨情報端末を使って困った(心配)な事は？



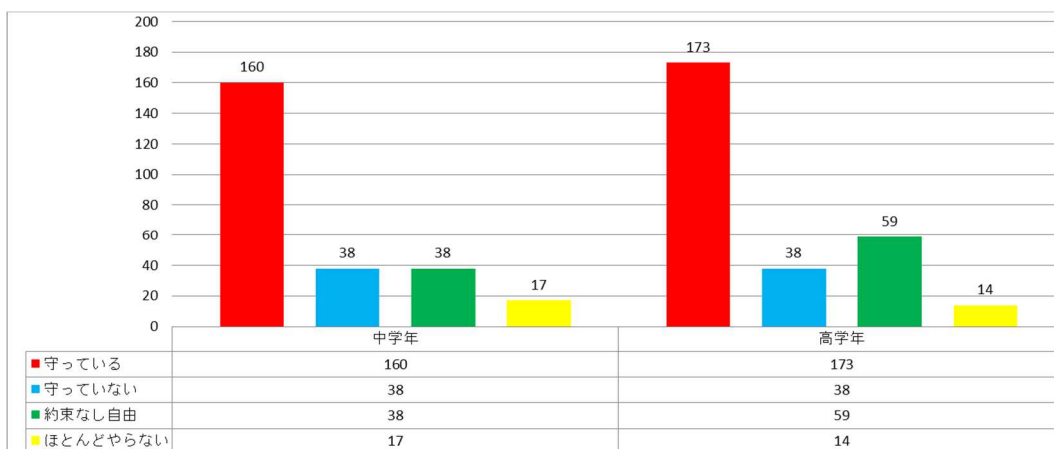
⑩情報端末を使っていて当てはまること



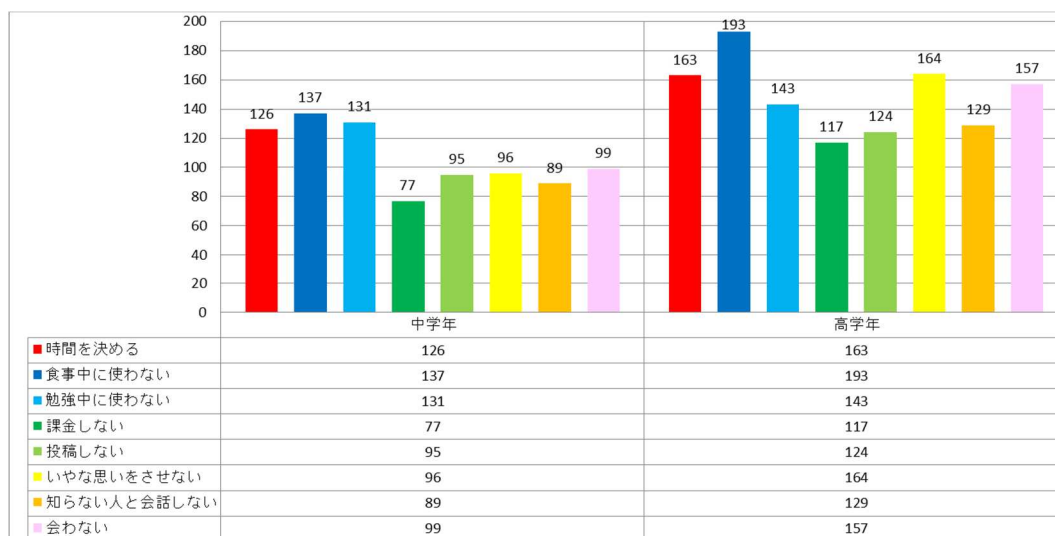
⑪どのくらい夢中になっているか？



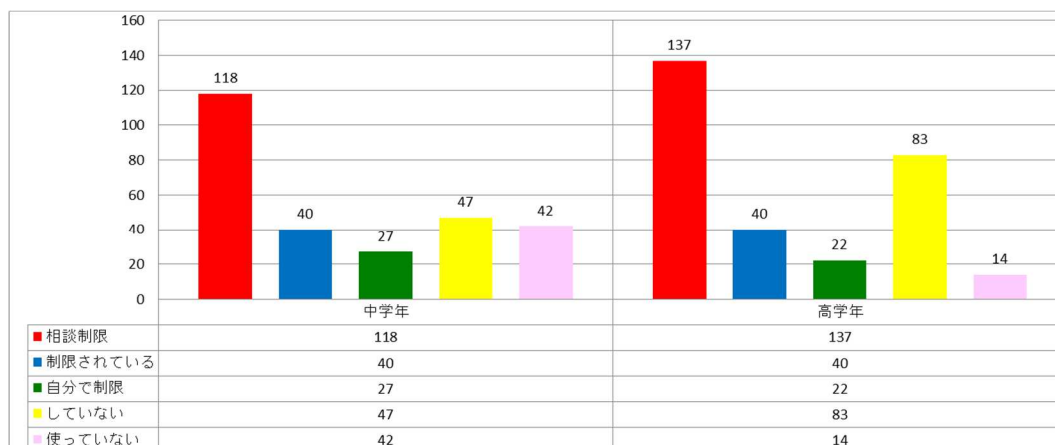
⑫家の人との約束はあるか？



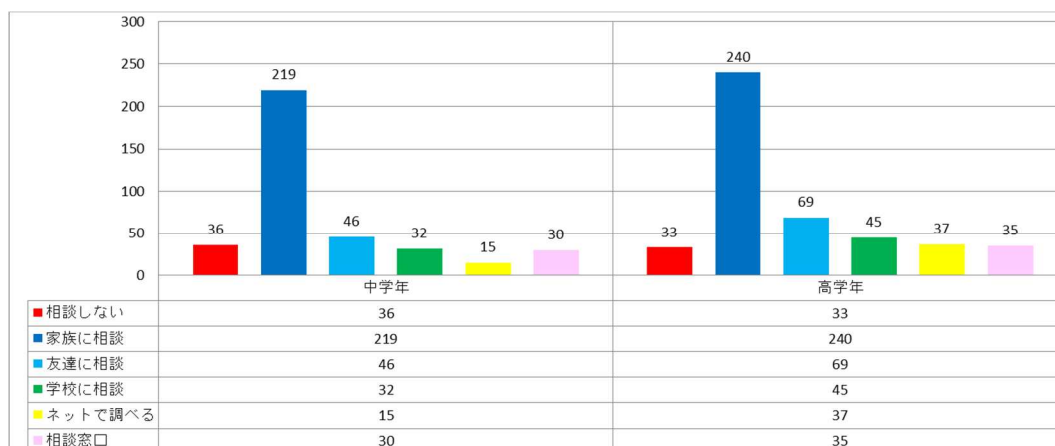
⑬情報端末を使うとき、心がけていること。



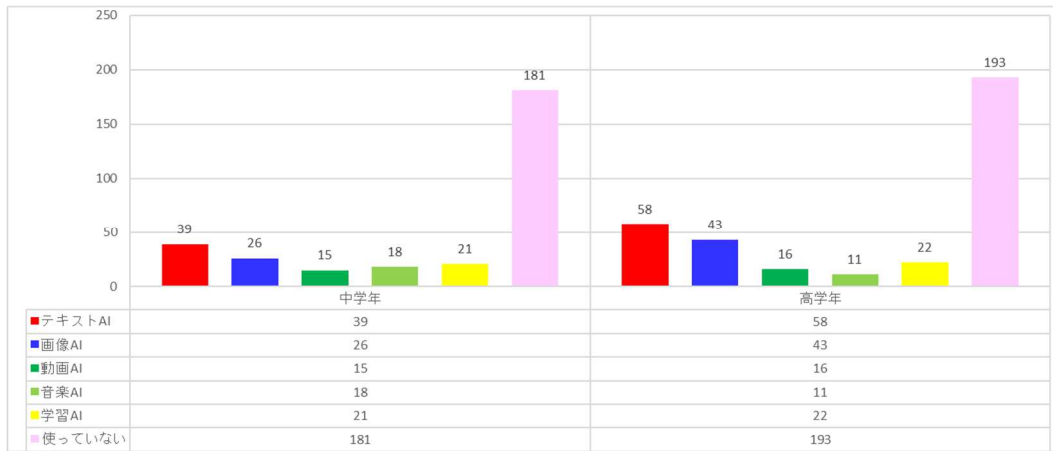
⑭ 使用時間制限やアプリ制限がありますか？



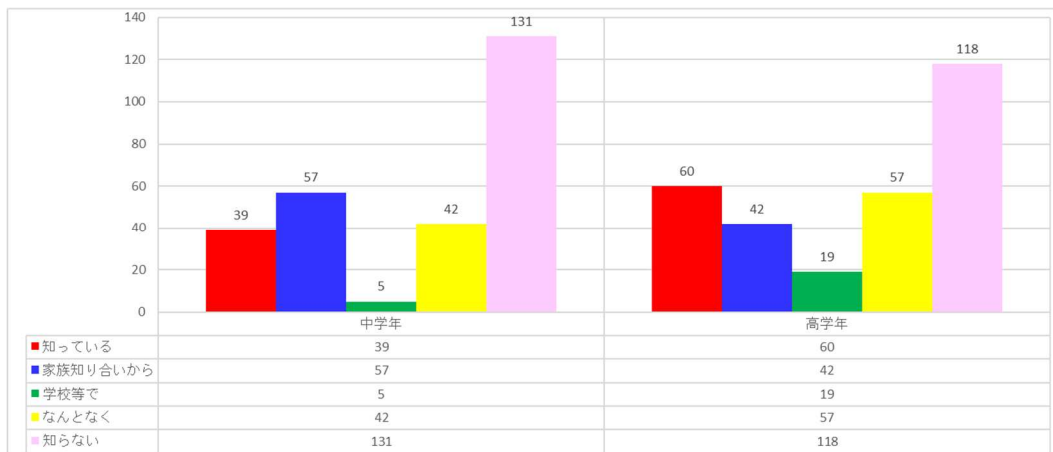
⑮ 困ったことがおきたらどうしますか？



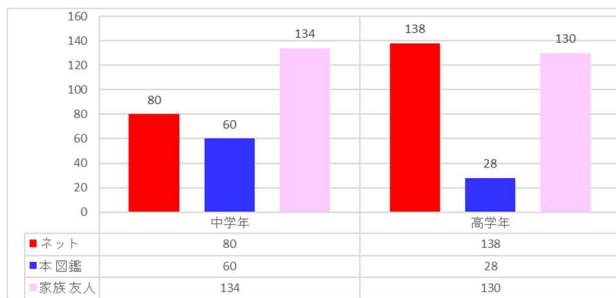
⑩-1 AI アプリを使っていますか？



⑩-2 AI の良さ、危険性 知っているか



⑰-1 調べるときに何で調べますか？



⑰-2 情報を確かめますか

